

笑顔満天

第 4 号
H27. 6. 1



【発行】

〒651-1621 神戸市北区淡河町神影115

児童養護施設 天王谷学園

TEL 078-958-0302 FAX 078-958-0346



鷺羽山ハイランドにて (2015.04.02)

児童養護の仕事を兵庫区平野町天王谷で始めてから87年、淡河町に来てから47年がたちます。学園の使命はお預かりしている子どもたちを護り・養育し社会に出て活躍できる人に育てることです。この4月には幼稚園児1名、小学生1名、中学生1名、高校生6名の合計9名が新1年生として誕生し、一方で、3名が社会人として学園を卒立って行きました。それぞれが新しい場所や環境で自分探しを一生懸命はじめています。

そして、神戸市小規模保育事業として、淡河町初めての保育園「パンダこうとく保育園」（好徳小学校横）が認可され、神戸市をはじめ多方面の方々に御協力頂きながら、素晴らしい形で開園することができました。本当に有難うございます。紙面をお借りし、お礼申し上げます。

自然一杯の子育てに適したここ淡河町で、生後6か月から2歳のお子さまを預かり、若い人たちが働きながら安心して子育てが出来るよう、そして若者が戻って来て子どもの元気な声が増えてくれることを願って設立しました。（短期間の一時預かりの利用もお受けしています） 皆様の益々のご支援とご協力をお願い申し上げます。

第4号では学園内の行事だけでなく、他施設との交流や、タグラグビーのような全国にも繋がる活動、更に、地域の中で様々な活動を通じて成長していく子どもたちの様子を紹介させて頂きました。今はまだ原石の子どもたちの、かわいい・凛々しい満天の笑顔をご堪能ください。

社会福祉法人天王谷学園 理事長 波来谷 徹生





12月 クリスマス会



今年も毎年恒例のクリスマス会を行いました。地域の方や学校の先生も見に来られ、かわいらしい劇や練習した技を披露するなど、楽しさの中にも子どもの頑張った成果を見ることが出来ました。中でも中高生の女の子総勢12名による劇はとても見ごたえがありました。

最後には美味しいご飯を食べ、それぞれがクリスマスプレゼントをもらってニコニコの一日となりました。



2月 スキー大会



毎年中学2年生を対象に行われるスキー大会に今年も参加しました。今年参加した3人は、小学6年生の時に同じ場所でスキーをした経験があり、最初から上手に滑っていました。夜にはソリで遊んだり、他の施設の子どもと仲良くなったりと楽しいことがいっぱいの3日間となりました

2月 キッザニア



KidZania
キッザニア
オンラインサイト



3月 ひなまつり



平成26年度のひなまつりは、子どもたちの意見を募り、その中から選ばれた特技大会が3月10日に行われました。小学生からはけん玉名人・なわとび名人・カラオケ名人・妖怪体操名人。中学生からはボイスパークション名人・紐なしけん玉名人・バク転宙返り名人など多彩なメンバーが特技を披露してくれました。その後、ゲストの歌やラーメン体操と一緒に楽しみました



そして、2グループに分かれての大かるた取り大会でエキサイトし、お腹がすいた頃、食堂に移動して軽食を頂きながらのbingo大会となりました。景品に、USJから頂いたグッズが当たって子ども達も大喜びでした。来年は、どんな催しになるのか、楽しみです。





4月 バス旅行



4月2日のバス旅行で岡山の鷲羽山ハイランドへ行きました。現地では担当毎に分かれて行動していましたが、アトラクション付近やその道中で顔を合わせると嬉しそうに近寄り、しばらく行動を共にしたり一緒に写真を撮る等終始楽しそうに過ごしていました。また、滅多に行く事のない遊園地なので、フリーパスを存分に活用して各々好きなアトラクションを繰り返し乗って楽しんでいる姿がとても印象的でした。



<地域交流活動>



御弓神事



ディスカバー淡河

スナックゴルフ



1月11日にスナックゴルフ大会に参加しました。スナックゴルフは、初心者でもボールを容易に打つことができ、かつ安全なスポーツです。普段、ゴルフになじみのない園の子どもたちも楽しく行なうことができました。中には、緊張からバスストスコアが出ず、悔しがる姿もありました。ゴルフの他にも、楽しいエクササイズや昔の遊びを体験できるプログラムがあって、子どもたちは目を輝かせて取り組んでいるのが印象的でした。



今年も「KOB E・三宮・ひと街創り協議会」の方をはじめ、たくさんのスタッフさんのおかげで「KOB E・夢・未来号」に女児1名職員1名が参加させていただくことができました。子どもは初めての飛行機にとても喜び終始、窓から外をながめていました。島守の塔や首里城へ行き、歴史を感じることができたり、初めての沖縄料理、沖縄の名物ブルーシールアイスを食べることができたりと本当にたくさんの経験をさせていただき、子どもの笑顔がとぎれない旅行となりました。





5月16日に滋賀県立長浜ドームで行なわれた「関西タグラグビーフェスティバル」に参加してきました。ヤマハ発動機スポーツ振興財団様ご協力のもと、昨年からタグラグビーへ取り組み始めました。持ちかけたときは、「なにそれ?」「難しそう」というのが子どもたちのファースト・インプレッションだったようですが、体力、技術力の差が出にくく、

接触プレーがなく安心して行なえるスポーツと知って、子どもたちの受け入れも良好でした。タグラグビーに親しみをもってきた段階で、大会の紹介をすると「出場したい」という多くの声があがりました。天王谷学園から2チーム参加し、放課後的小学校の運動場を利用してたくさん練習してきたかいあって、初心者の集団ながらも、両チームともに2勝1敗1分という好成績を収めました。これからもタグラグビーを通して、自分自身や、仲間を大切にする気持ちを養っていければと考えています。ヤマハ発動機スポーツ振興財団様が天王谷学園の活動の紹介をして頂いています。是非ご覧下さい。

http://www.ymfs.jp/project/support/supply/report/case_13/



パンダこうとく保育園 が開園しました。

開園して1ヶ月以上が経ちました。5名(1・2歳児)の子どもたちの中には、きっとお母さんが恋しくて泣き叫ぶ子もいるだろうと、保育者たちは覚悟をしていたのですが、以外なことに、泣き叫ぶ子は全くいませんでした。しかも、朝9時頃～夕方5時頃までの一日を、かわいい笑顔で過ごしています。「普通はこうは、いかないなあー」と思いながら、「どうしてかな?」と、考えてみました。



まず、「家庭で今まで、温かい愛情に包まれて育ってきた子どもたちだからこそだな」と思いました。そして、保育園の経験豊かな保育者たちが、ちょっとした子どものしぐさ、表情、言葉などから、一人ひとりの思いを汲み取って、寄り添っていることも子どもたちに安心感を与えていたと感じました。また、木のぬくもりが素敵な保育室や広々とした園庭、木々や草花の柔らかい緑が園周辺にある環境も、子どもたちには幸せなことだと思います。



さらに、天王谷学園の栄養士や調理師さんが心を込めて作ってくれている給食が、子どもたちのお腹と心を満たしてくれていることも大きいと思います。このように、順調な滑り出しの「パンダこうとく保育園」ですが、これからも、子どもも保護者の皆さんも、保育園生活を存分に楽しめるように、保育内容の充実に努めていきたいと思います。そのためには、いろいろな方々にお世話になると思いますが、どうぞよろしくお願ひいたします。

施設長 佐伯 裕子

お心遣い有難うございました

勝成会、三宮人街づくり協議会（夢未来号）、株チュチュアンナ、ターリーズコーヒージャパン（株）、P&G（株）、SBI子ども希望財団、自主研究会「夢創造の会」、USJ（株）、日本缶詰びん詰レトルト食品協会、株みの屋、コストコホールセールジャパン（株）、株モルテン、㈲すみれ建築工房、かねいわ水産Threesheeps、株神戸スイーツポート、ワールドメイトマンマル発展森ノ宮、楽天（株）CSR部、日本鏡餅組合、フィールドエスト、全国シャンメリ共同組合（敬称略、順不同）

<<編集後記>>

今回より「笑顔満天」は広報委員会で作成することになりました。不慣れなスタッフですが、天王谷学園がどんなところで、子どもたちが日々どのように過ごしているのかを知って頂きたいという想いで、情報の発信をしていきます。暖かく見守っていただけでなく、時には厳しいご意見もよろしくお願い致します。

